

事務事業 No./名称	□サービス部門 ■支援部門 総務—18 庁舎管理事務				タイムスコード及び個別事業名		
					483	庁舎管理事務	
主管課	管財課	関連課	建築住宅課		740	庁舎管理事務	
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	市民共有の財産として、庁舎の計画的な保全(修繕等)を図り、市民サービスの拠点として適正な維持管理を行う。 庁舎延命のため、設備改修を計画的に実施する。						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	人口	176,669人	176,484人				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	316,500千円	350,453千円		指標と評価		
	(国・県)				指標	ダイヤルインの拡充	
	(負担金等)				評価	◎	
	(一般財源)	316,500千円	350,453千円		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人員配置数	6.3人	6.7人		目標値	実績値	
	人件費	56,408千円	60,898千円		20年度	—	47課
	協働の パートナー				21年度	—	47課
事務事業 運営経費	総事業費	372,908千円	411,351千円		22年度	—	
	市民1人当りの経費	2,111円	2,331円		23年度	—	
	対象者1人当りの経費				最終年度 (年度)	—	
ベンチマーク (県内外自治体や民間 団体との比較値)	団体名						
創意・工夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・平成19年度から設備改修工事を実施し、庁舎の基幹部分の更新を行っているが、各フロアの未改修部分については、給排水設備等の故障が発生しており早期の改修が必要である。					
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・本庁舎地階機械室を中心とした共通部分の設備改修工事を実施した。 ・未改修部分の実施設計を行った。 ・第4分庁舎の解体・建て替えを実施した。 ・本庁舎駐輪場の舗装を更新した。					
	未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・未改修部分の老朽化が著しい。					
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・未改修部分の改修を早期に実施し、職場環境の改善を図る。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	本庁舎等の維持管理について、計画的に設備改修を行い、建物の延命化を図る。		評価結果	改善の必要性	市庁舎について、計画的に設備改修を実施し、来庁者等の安全確保並びに庁舎機能と市民サービスの充実を図る。	
B	有			B	有		
課長名		神谷 鎮邦		部名・部長名		総務部・小村 亮一	